

As of 2 April 2021, 13.30 hrs.

タイドラマフェスティバル 2021
シントン・ラーピセートバン大使による開会挨拶
2021年4月4日 10:30 於 タイ王国大使館

ご来賓の皆様、またここ大使館で、あるいはオンラインで参加して下さっているタイの友人の皆様、こんにちは。

今年初めて開催するタイドラマフェスティバルに皆様をお迎えすることができ、大変嬉しく思います。

今回のタイドラマフェスティバルは、2019年まで20年間毎年代々木公園で開催してきたタイフェスティバルの形式を変えて行うものです。これまでタイフェスティバルは、毎年30万人以上という多くの方にご来場頂き、誰もが知っている東京の恒例イベントとなりました。日本の方々によりタイを知って頂き、覚えて頂き、心に留めて頂くためのソフトパワー外交に一役買って来たと言えるかと思います。

しかしながら2020年から日本を含む全世界で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、去年はタイフェスティバルの開催を断念しました。そこでタイ王国大使館は、タイへの渡航がまだ不自由な状況の中で日本の方々にタイを思ってもらい、タイの雰囲気に触れられる、ニューノーマルに合致したタイフェスティバルの形を模索しました。

また、2020年4月から日本政府が新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにステイホームを推し進めたことで、日本国内におけるタイドラマ人気は急速に高まりました。家で過ごす時間増加の中、日本の様々な放送局で27ものタイドラマが放映され、多くの日本の方がタイドラマを視聴しました。

日本のタイドラマファンは、ドラマに感動したり喜びを感じるだけでなく、タイの俳優に関するイベントを行ったり、ドラマのグッズを販売したり、シナリオでタイ語を学んだりしているそうです。またドラマに登場したタイの料理や飲み物に関心をひろげているという話も聞きます。

こうしたことから、タイ王国大使館としてはタイドラマに文化外交推進の役割を担ってもらい、日本の皆様がタイやタイ人の生活を知り、そしてさらに重要なこととしては、タイドラマを通してタイ人と日本人がもっと近い関係になって欲しいと思っています。まだ両国間を自由に往来できる状況ではありませんが、タイドラマで“体は離れていても、心は近くに”を地でいければと思います。

今年、タイ王国大使館はタイフェスティバルをタイドラマフェスティバルへと形を変えて開催します。日本の皆様がタイドラマを知り、タイドラマでタイの様々な面を理解し、愛して頂くことを願っています。

フェスティバルは会場内だけではなく、タイの俳優とライブ中継を結び、オンラインで日本の方々と楽しく交流します。それを世界及び日本の各地からどなたでもご視聴頂くことができます。

As of 2 April 2021, 13.30 hrs.

会場では、ドラマに出てくるタイの料理や飲み物を来場者に味わって頂き、タイの雰囲気を楽しんで頂きます。タイ人アーティスト、ウイスト・ポンニミットさんデザインの人気キャラクター“mamアンちゃん”とタイのマスコットがイベントに色を添えます。

ご来賓の皆様

本日のタイドラマフェスティバルは、著名な優れた俳優の出演に尽力して下さったチャンネル 3 を運営する BEC ワールド社、GMM TV、Nadao Bangkok というタイの 3 つの放送局のご協力なくしては開催することはできませんでした。

この場をお借りしてご協力頂いた俳優の方々及び関係者の方々に感謝致します。俳優の皆さんは文化大使として日本及び海外の方々のタイへの関心、認知、愛情を膨らませて下さったことを誇りに思ってください。

本日のトークセッション『日本におけるタイドラマの流行について』では、タイと日本の識者の方々からのご協力も頂戴致しました。

そして忘れてはいけないのは、タイとタイドラマを愛して下さる日本の皆様の存在です。皆様からの友情とご支援に心より感謝申し上げるとともに、コロナ禍が終息しましたら、ぜひタイに足を運んで頂き、ドラマでご覧になったタイの真の姿に触れて頂きたいと切に思います。

挨拶はこのぐらいとして、そろそろ皆様にはタイドラマフェスティバルをお楽しみ頂きたいと思います。会場にお越し頂けなかった方もタイ王国大使館の Facebook と You Tube のライブ中継をご視聴頂けます。

最後になりますが、私は日本が必ずコロナ禍から脱却し、来年はまた代々木公園のタイフェスティバルで皆様をお迎えできると信じております。

最後に、インフルエンサーに倣って、一言いわせてください。

「皆さん、タイ王国大使館公式ソーシャルメディアのフォロー、シェア、よろしくお願ひします。」

ありがとうございました。